

北戸田駅東1街区第一種市街地再開発事業



平成25年8月 北戸田駅東1街区市街地再開発組合

### 理事長挨拶



北戸田駅東1街区市街地再開発組合 理事長 傳田 俊雄

戸田市初の再開発事業である北戸田駅東1街区第一種市街地再開発事業は、

平成8年11月、北戸田駅前地区の将来あるべき姿を研究することを目的に「北戸田駅前地区まちづくり研究会」が設立されたことにより

スタートいたしました。

それから17年、幾多の困難を乗り越え、

当事業による「北戸田ファーストゲートタワー」が竣工を迎えましたことは、

組合員にとりまして大きな喜びでございます。

これもひとえに、多大なご支援とご指導を賜りました

国・埼玉県・戸田市をはじめとする関係官公署、

専門知識を生かし事業推進に貢献して下さったコンサルタント、

200戸を超える住宅分譲を担っていただいた参加組合員、

工事を無事故に滞りなく完成させました建設共同企業体、

そして、この事業を理解しご協力いただいたご近隣の皆様のおかげでございます。 心から感謝申し上げます。

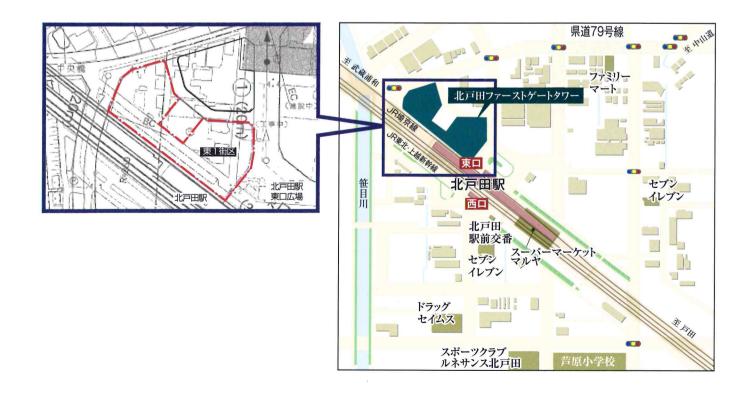
この「北戸田ファーストゲートタワー」が起爆剤となり、

戸田市がますます発展していくことを祈念いたしております。

### 地区の概要

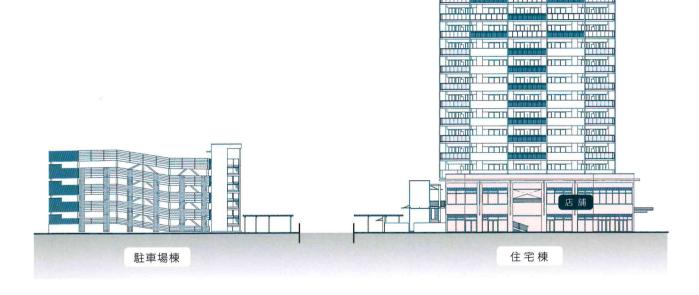
本地区は戸田市の北部に位置し、さいたま市、蕨市との市境に近接しています。

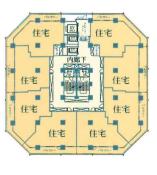
昭和60年に開通したJR埼京線の北戸田駅東口駅前広場に面し、外環状道路にも近く、交通利便性の高い地区です。

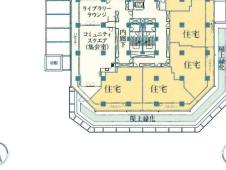


### 施設建築物の概要

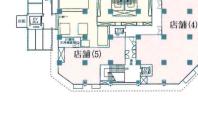
北戸田駅前のシンボルタワーとして駅広場側に住宅棟があり、 県道側の立体駐車場とは緑の廊下で連絡されています。 住宅棟の低層部は店舗とクリニックモール、 高層部は220戸のファミリー向けの住戸で構成され、 駅前の賑わいを創り出すことが期待されています。 低層部と駐車場は戸田市の景観を意識した アースカラーで装われ、 高層のタワーは若々しくスタイリッシュな表情に デザインされています。







屋上緑化



住宅棟 基準階

住宅棟3階

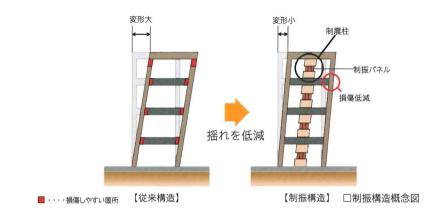
住宅棟2階

### 制振構造



#### 地震の揺れを小さくする「制振構造」

タワー内部に設置した制震柱によって、地震による建物の揺れの影響を軽減します。建物の振動を抑えることで、大地震時には建物の損傷を抑えます。 (地震などによって建物が受けるダメージが少なく、建物の長寿命化が図れます) 集合住宅だからこそ、地震に対する安全性の向上を追求しました。



#### 制震柱工法

大地震時には制震柱に設けた、制振パネル (低降伏点鋼のパネル) が変形することによって揺れのエネルギーを吸収し、建物の揺れを小さくすることで、建物の安全性を高めます。





□制震柱イメージ図 (左:変形時、右:施工例)

### □施設建築敷地配置図



## 住宅施設



エントランス

### エントランス/エントランスホール

住宅専用のエントランスホールはモダンかつ 上質な落ち着きをもたせた迎賓の場としました。



エントランスホール



メールコーナー



オーナーズラウンジ

エントランス脇には、居住者専用の共有スペース「オーナーズラウンジ」を設置しました。



内廊下

上質な落ち着き感を感じさせる ホテルライクな空間です。



ライブラリーラウンジ

お住まいの方々が"読書コーナー"としてお使いいただけるスペースです。



ゲストスイート

来客やご親族などにご宿泊いただけるお部屋です。



コミュニティスクエア(多目的スペース)

キッチン完備の コミュニティ多目的スペースです。



キッズスクエア

ワイドな開口に面した、 温もりあふれる開放的な空間です。

### 商業施設・駐車場・自転車歩行者道路など



自転車歩行者道路

再開発事業で整備された駅前の自転車・歩行者用の道路です。



### 商業施設

駅前のにぎわいと利便性の向上が期待できる 商業施設を住宅棟1階に配置しました。



#### 医療施設

住宅棟1・2階にはクリニック3科と調剤薬局が入居し、より安心な地域づくりにも寄与します。



### プラザガーデン(自主管理広場)

ソーラーライトやかまど兼用ベンチ、発電機を設置した広場です。



### 連絡通路

住宅棟と駐車場を連結する、植栽に囲まれた屋根付きの通路です。



### 駐車場

壁面緑化を採用した店舗・住宅用駐車場です。

### 事業の特徴

北戸田駅東1街区第一種市街地再開発事業は、戸田市のリーディングプロジェクトとして、

新曽第一土地区画整理事業との同時施行により実施されました。

施行区域は土地区画整理事業の施行区域の一部と施行区域外のJR埼京線高架沿いの環境空間で構成されております。



□土地区画整理事業ゾーニング概念図



# 事業の概要

計 画 概 要	地区面積	約0.48ha
	敷地面積	約4,000㎡
	建ぺい率	約63%
	容積率	約500%
	容積対象延床面積	約19,900㎡
	建築面積	約2,500㎡
	延床面積	約29,700㎡
	用途別延床面積	住 宅:約24,500㎡(220戸)
		商業等:約1,200㎡
		駐車場:約4,000㎡(162台)

都市計画概要	地域地区等	商業地域(容積率:500%、建ぺい率:70%)
		防火地域
		高度利用地区 新曽第一地区地区計画

# 事業の歩み

平成 6年 10月	(新曽第一土地区画整理事業都市計画決定)
平成 8年 1月	(新曽第一土地区画整理事業事業計画決定)
平成 8年 11月	北戸田駅前地区まちづくり研究会設立
平成11年 3月	(新曽第一土地区画整理事業仮換地指定)
平成13年 5月	北戸田駅東1・東2街区市街地再開発準備組合設立
平成15年 3月	北戸田駅東1街区市街地再開発準備組合に名称変更
平成16年 11月	都市計画決定
平成17年 9月	北戸田駅東1街区市街地再開発組合設立認可
平成22年 9月	都市計画変更決定
平成22年 11月	事業計画変更認可
平成23年 2月	権利変換計画認可
平成23年 5月	施設建築物工事着工
平成25年 8月	施設建築物工事竣工
※/ )は土地区画軟理事業	

<sup>※( )</sup>は土地区画整理事業